

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

ESG(環境・社会・ガバナンス)に基づく持続可能な事業開発の推進を経営理念とし、環境や社会課題解決へ貢献する為、再生可能エネルギー・防災減災に関する事業へ積極的な取り組みを推進して行きます。また、多様な働き方や多様な人材の雇用を積極的に取り組み SDGsの実現を図って参ります。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	輸送に係わる年間使用燃料の削減	年間使用量を1%削減	事業拡大に伴う使用量増加で未達
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	全従業員(保有日数10日以上対象)の年間6日以上有給休暇取得を周知徹底する	100%実施を達成する	99.86%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	多様な人材の採用と活用を促進する。	障がい者雇用率3%以上を維持する	2.9%

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

社会・経済への取組については指標までわずかに届かなかったものの、目標達成の為前向きな取組が継続できた。環境への取組については業務拡大により、取扱数量の増加と輸送範囲が広域になり使用燃料の増加へつながった。一方、低燃費車両への入替を行い環境配慮への取組を継続して行っている。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	女性の育児休業取得率100%維持と男性の育児休業と育児目的休暇の取得率向上	女性100%・男性70%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	多様な人材の活用促進	障がい者雇用率3.0%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	温室効果ガス削減につながるエネルギー消費量の削減	エネルギー消費原単位1%削減

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

鹿児島県・市と連携し次世代の自動車燃料(電気・水素)の普及に取り組んでいる。  
鹿児島県内のスポーツ・文化振興の支援を行っている。  
鹿児島市女性活躍応援リーダーズに参画しワークライフバランスの充実に努めている。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。